

記入例

[様式：医第 21 号]

念 書

① (場所)
平成 16 年 8 月 13 日 長野市三輪 2-4-1 において、
② (加害者名) 保険 太郎 の行為により ③ (被害者名) 健保 次郎 の被った
傷病について、健康保険法の規定による保険給付を受けた場合は、私が加害者に対して有する損害賠償請求権を健康保険法第 57 条の規定によって健康保険組合が給付の価額の限度において取得行使し、かつ求償金を受領することをここに書面をもって承認いたします。
なお、あわせて下記の事項を遵守することを誓約します。

1. 加害者側と示談を行おうとする場合は必ず前もって貴健康保険組合にその内容を申し出ること。
2. 加害者側に白紙委任状を渡さないこと。
3. 加害者側から損害賠償として金品を受けたときは受領の年月日、内容、金額（評価額）を貴健康保険組合に届け出ること。
4. 自賠責保険に被害者請求する場合には前もって貴健康保険組合に申し出ること。
5. 自賠責保険の保険金は、貴健康保険組合との損害額の比率により按分することとし、仮に超過して受領した場合は、貴健康保険組合の請求に基づき返還すること。
6. 医療費の払い戻しを受けた場合は、貴健康保険組合の請求に基づき返還すること。

平成 16 年 8 月 13 日

エヌ・ティ・ティ健康保険組合理事長 殿

住所 長野県長野市
本町1-1-1 長野マンション111号室
氏名 健保 太郎 印

(被保険者が自署した場合は押印は不要です)

(平成 14 年 10 月)

- ① 事故の発生年月日及び場所を記入する。
- ② 相手方の氏名を記入する。
- ③ 被害者の氏名を記入する。
なお、本様式の記入にあたっては、被保険者側を被害者として記入する。
- ④ 被保険者の自宅の住所・氏名を記入する。

念 書

(場所)

平成 年 月 日 _____ において、

(加害者名)

(被害者名)

_____の行為により _____の被った
傷病について、健康保険法の規定による保険給付を受けた場合は、私が加害者に対して有する損害賠償請求権を健康保険法第 57 条の規定によって健康保険組合が給付の価額の限度において取得行使し、かつ求償金を受領することをここに書面をもって承認いたします。

なお、あわせて下記の事項を遵守することを誓約します。

1. 加害者側と示談を行おうとする場合は必ず前もって貴健康保険組合にその内容を申し出ること。
2. 加害者側に白紙委任状を渡さないこと。
3. 加害者側から損害賠償として金品を受けたときは受領の年月日、内容、金額（評価額）を貴健康保険組合に届け出ること。
4. 自賠償保険に被害者請求する場合には前もって貴健康保険組合に申し出ること。
5. 自賠償保険の保険金は、貴健康保険組合との損害額の比率により按分することとし、仮に超過して受領した場合は、貴健康保険組合の請求に基づき返還すること。
6. 医療費の払い戻しを受けた場合は、貴健康保険組合の請求に基づき返還すること。

平成 年 月 日

エヌ・ティ・ティ健康保険組合理事長 殿

住所

氏名

印

(被保険者が自署した場合は押印は不要です)

(平成14年10月)